

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第 1 面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月30日

浜松市長 中野 祐介

殿

提出者

住所 浜松市中区布橋 2-6-1

氏名 須山建設(株) 取締役社長 須山雄造

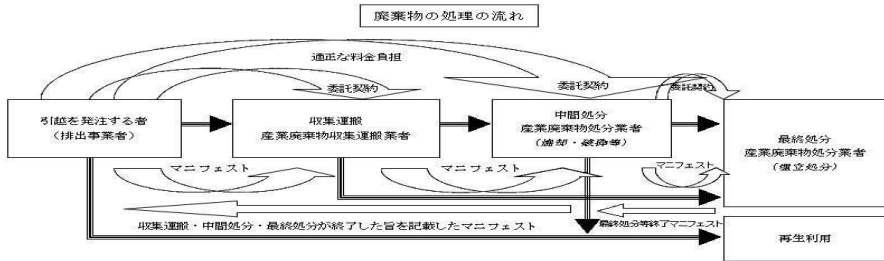
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 053-471-0321

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	浜松市内各現場
事業場の所在地	浜松市内各現場
計画期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

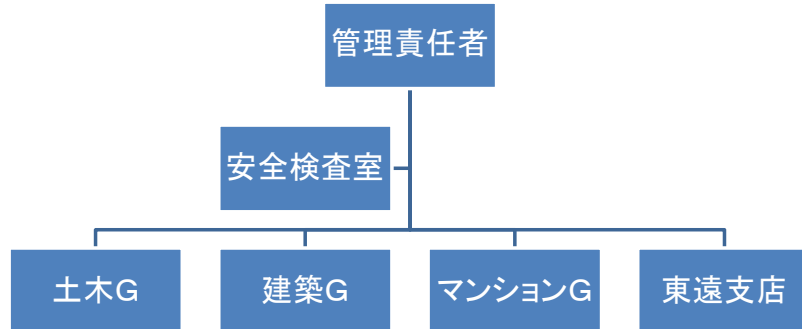
① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	完成工事高 195億
③ 従業員数	213名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	 <p>The flowchart, titled '産業廃棄物の処理の流れ' (Flow of Industrial Waste Processing), illustrates the sequence of steps from waste generation to final disposal or reuse. The process begins with '引越を発注する者 (排出事業者)' (Party ordering relocation (Disposer)). This leads to '収集運搬 産業廃棄物収集運搬業者' (Collection and Transportation Industrial Waste Collection and Transportation Company). From there, it goes to '中間処分 産業廃棄物処分業者 (焼却・鉄屑等)' (Intermediate Disposal Industrial Waste Disposal Company (Incineration, Scrap, etc.)). The final step is '最終処分 産業廃棄物処分業者 (埋立処分)' (Final Disposal Industrial Waste Disposal Company (Landfill Disposal)). A '再生利用' (Recycling/Reuse) box is also shown at the bottom right. Arrows indicate the flow of waste, while curved arrows represent '委託契約' (Commission Contract) and '適正な料金負担' (Proper fee payment). Manifests ('マニフェスト') are shown as documents accompanying the waste flow at each stage. A feedback loop at the bottom shows '収集運搬・中間処分・最終処分が終了した旨を記載したマニフェスト' (Manifest stating completion of collection, transportation, intermediate disposal, and final disposal) being sent back to the disposer.</p>

(日本工業規格 A列 4 番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状 (前年度実績)	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙①の通り	
	排出量	別紙①の通り	t
	(これまでに実施した取組) ①産業廃棄物の分別 ②現場での余剰材の低減 ③現場での切断の削減		
②計画 (今年度計画)	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙①の通り	
	排出量	別紙①の通り	t
	(今後実施する予定の取組) ①産業廃棄物の分別の促進 ②計画的に材料等の納入 ③工場加工の促進		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状 (前年度実績)	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①混合廃棄物の発生量を減らすようにゴミコンテナを計画的に設置
②計画 (今年度計画)	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①混合廃棄物を出来る限り分別する

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状 (前年度実績)	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・これまでに自ら産業廃棄物の再生利用を行ったことはない。		
②計画 (今年度計画)	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き自ら産業廃棄物の再生利用を行う予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状 (前年度実績)	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) これまでに自ら産業廃棄物の熱回収及び中間処理を行ったことはない。		
②計画 (今年度計画)	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き自ら産業廃棄物の熱回収及び中間処理を行う予定はない。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 (前年度実績)	【前年度（ 令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・これまでに自ら埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。		
②計画 (今年度計画)	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 (前年度実績)	【前年度（ 令和4年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	別紙②の通り		
	全処理委託量	別紙②の通り	t	
		優良認定処理業者への処理委託量	別紙②の通り	t
		再生利用業者への処理委託量	別紙②の通り	t
		認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ①産業廃棄物の適正処理の促進 ②電子マニフェストの利用促進（現状93%） ③分別処理の促進 ④産業廃棄物の発生量の低減			

	②計画 (今年度計画)	【目標】			
		産業廃棄物の種類		別紙②の通り	
		全処理委託量		別紙②の通り	t
			優良認定処理業者への処理委託量	別紙②の通り	t
			再生利用業者への処理委託量	別紙②の通り	t
			認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
		①今後実施する予定の取組 ②産業廃棄物の適正処理の促進（毎月、処理処理状況を確認する） ③電子マニフェストの利用促進（100%を目指す） ④分別処理の促進（ゴミコンテナの種類を増やす） ⑤産業廃棄物の発生量の低減（低減率を現場ごとに決める）			
※事務処理欄					

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。

また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙①

【 前年度(令和4年度)実績 】

① 前年度実績		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有建設産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	廃電気機械器具	廃電池類	特定有害産業廃棄物	合計
	搬出量(T)	1487.745	113.125	78.160	1.260	1111.430	16.120	77.307	115.400	36273.694	160.280	15.078	159.681	128.310	0.175	0.030	0.100	3.368	39,741

【 目標 】

① 今年度計画		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有建設産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	廃電気機械器具	廃電池類	特定有害産業廃棄物	合計
	全処理委託量(T)	1413.358	107.469	74.252	1.197	1055.859	15.314	73.442	109.630	34460.009	152.266	14.324	151.697	121.895	0.166	0.029	0.095	3.200	37,754

別紙②

【 前年度(令和4年度)実績 】

① 前年度実績		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有建設産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	廃電気機械器具	廃電池類	特定有害産業廃棄物	合計
	全処理委託量(T)	1487.745	113.125	78.160	1.260	1111.430	16.120	77.307	115.400	36273.694	160.280	15.078	159.681	128.310	0.175	0.030	0.100	3.368	39,741
	再生利用業者への処理委託量			78.160	1.260	1111.430	16.120	77.307	115.400	36273.694	160.280	15.078	159.681		0.175				38,009
	優良認定処理業者への処理委託量	12.630	113.125	43.735	1.260	55.935	0.120	37.177	84.750	893.240	152.750	2.650	144.950	124.610	0.175	0.030		3.368	1,671

【 目標 】

① 今年度計画		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有建設産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	廃電気機械器具	廃電池類	特定有害産業廃棄物	合計
	全処理委託量(T)	1,413.358	107.469	74.252	1.197	1,055.859	15.314	73.442	109.630	34,460.009	152.266	14.324	151.697	121.895	0.166	0.029	0.095	3.200	37,754
	再生利用業者への処理委託量			74.252	1.197	1,055.859	15.314	73.442	109.630	34,460.009	152.266	14.324	151.697		0.166				36,108
	優良認定処理業者への処理委託量	13.262	118.781	45.922	1.323	58.732	0.126	39.036	88.988	937.902	160.388	2.783	152.198	130.841	0.184	0.032		3.536	1,754